

# 赤学年通信

10月31日

No. 11

藤沢市立長後中学校

## 合唱コンクール24日(木)本番

10月1日から始まった合唱練習。その集大成の合唱コンクール。自信や緊張や不安などさまざまな感情があったと思います。どのクラスもコンクール当日まで、学年曲もクラス曲も、大切に大切に練習を積み重ねてきた成果が発表できたのではないのでしょうか。合唱の取り組みを通して得たもの(行動面も心の内面も)を実感できたのでしょうか。取り組みの様子を見ていつも思うことですが、「練習が終わってしまうのは寂しいな、みんなの目標に向かっていく姿をずっと見ていたいな」「コンクールで順位をつけたくないな、どのクラスも最優秀賞だな」と、この2つのことが頭を巡ります。

### 最優秀賞3組 優秀賞2組

「最優秀賞」を目指して頑張ったことは素敵なことです。でも、「最優秀賞」を目指す過程で、個人としてクラスとしての成長(変容)があったかどうか、みんなで過ごす時が有意義で、楽しかったか、辛い時もあったけど「やってよかった」と思える瞬間があったかどうか・・・ということが「本当の最優秀賞ではないか」と思います。

練習過程で色々な工夫をしたことも、素晴らしいことだと思います。(学年では、2組が教室の後ろの壁に大きな歌詞を掲示して強弱記号を書き加え、それを見ながら練習をしていました)

合唱コンクールを通して、目標を達成するための過程が大事なこと、人との繋がりが大事なことが学べたのではないのでしょうか。そして、何より、みんなには「人を感動させる力」「人を幸せにする力」があることを知ることができたのではないのでしょうか。↓保護者アンケートより(アンケートへのご回答ありがとうございました)

#### <学年合唱の感想>

- ・人数が多いのにバランスが取れて綺麗だった。
- ・学年で合わせるのは大変だったと思いますが、男女まとまっていて、男子の声がまだ高く、一年生らしい声でした。
- ・一年生らしい、可愛くて、元気な歌声で素晴らしかったです。最後の「ヤー」の前にニヤニヤしている子もいて微笑ましかったです。ありがとうございました。
- ・指揮者さんが、まず手を口元に持っていき、口角をあげるポーズをみんなにしていたのが印象的でした。
- ・公開予行練習より、どのクラスも短期間で修正し格段に良くなっていたので驚きました。全クラスの指揮者、ピアノ伴奏者、コメント発表、堂々としていて素晴らしかったです。
- ・一つのことを皆でやるってことが素晴らしいと思いました。子どもが家で歌っているのも良かったです。楽しんでいるのが伝わってきました。
- ・「やっ!」というかけ声元気が揃っていて、勇気を感じられて良かったです!伴奏がとても良かったです。
- ・怪獣のバラードの選曲は1年生らしいと思いました。合唱は元気があってハーモニーも素晴らしく、とても去年まで小学生だったとは思えない上手な歌声だったと思います。
- ・ピアノの伴奏がとても上手でした。学年全員の歌声に迫力があり素晴らしかったです。
- ・初々しく、一生懸命取り組んでいる姿が良かったです。
- ・初めての舞台で緊張していた様子だが一生懸命さが伝わりとてもよかったです。
- ・リズムに乗って歌える感じがフレッシュな1年生にピッタリだと思いました。



「自信と勇気と緊張と不安と・・・いざ、学年合唱!!」



「コンクール後の・・・ヤー!!!!!!」



## 総合的な学習の時間

11月1日(金)から3週間にわたって講演会を行います。講演会の‘ねらい’は「今、自分にできることを考える」ことです。

1回目の1日(金)は神奈川県ユニセフ協会をお招きして、活動内容や日本と世界の違いについて学びます。2回目の8日(金)は長後市民センターや、長後地域で町づくりやボランティア活動を企画している方々をお招きします。3回目の15日(金)は長後で活動している NPO 法人の3つの団体をお招きします。講演会の内容から「自分ができるとは何か」「課題と解決策」を探求します。12月にはクラス発表が予定しています。

## 11月11日(月) 教材費最終引き落とし

今月11日(月)に教材費の引き落としがあります。保護者のみなさまは、ご確認をお願いいたします。

印刷機の関係で、写真が白黒なのが残念です。カラー版は学校 HP をご覧ください。(文責：清川)



